

研究番号 1816号 承認日 2023年10月3日
 研究実施予定期間 承認日～2025年3月31日

情報公開文書

1. 研究課題名	Body Mass Index(BMI) 12未満患者における栄養管理に関する調査	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	低栄養患者の栄養管理において、Refeeding 症候群高リスク患者でも積極的栄養管理が推奨されつつあるが、BMI<12などの超高リスク患者では低カロリー(5~10kcal/kg/日)から開始すべきとなっている。当院での現状のBMI<12患者の栄養管理につき調査し、予後に影響を与える因子を検討することを目的とした。当院入院時BMI12未満の患者を抽出し、これらの患者の年齢・性別・入院時病名・ICU入室有無に加え、電解質異常に対する評価・治療と栄養療法の内容を調べ、生死に関わる因子を解析する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田知輝・ER・救急救命科・副部長・大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	島崎梓・7階東病棟・看護師・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<侵襲性について> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<共同研究の有無について> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他()
	<介入について> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<インフォームド・コンセント (アセント)について> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<試料・情報の利用について> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<モニタリングと監査について> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 () ・監査実施者 () <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<対応表の作成の有無について> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ~ 西暦 2025年 3月 31日	
7. 連絡先	氏名: 島崎梓 PHS 番号:	所属: 7階東病棟 E-mail: 職名: 看護師

研究番号 1815号 承認日 2023年10月3日
 研究実施予定期間 承認日～2025年3月31日

情報公開文書

1. 研究課題名	誤嚥性肺炎で入院した患者の特徴と予後に関わる因子の検討	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	肺炎死亡者数が増加し続けており、高齢肺炎のほとんどは嚥下機能低下を背景とした誤嚥性肺炎であると考えられており、サルコペニアに関連するともいわれている。誤嚥性肺炎で入院となる患者の特徴と、増悪にかかわる因子を検討することを目的とした。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田 知輝・ER・救命救急科 副部長・大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	南戸 有姫・看護部・6階西病棟・大阪警察病院	
5. 研究の分類	〈侵襲性について〉 <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	〈共同研究の有無について〉 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他()
	〈介入について〉 <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	〈インフォームド・コンセント (アセント)について〉 <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	〈試料・情報の利用について〉 <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	〈モニタリングと監査について〉 <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 () ・監査実施者 () <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	〈対応表の作成の有無について〉 <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦 2025年 3月 31日	
7. 連絡先	氏名: 南戸 有姫 所属: 6階西病棟 職名: 看護師 PHS 番号: E-mail:	

研究番号 1660号 承認日 2023年1月13日
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

情報公開文書

1. 研究課題名	消化器内科病棟における絶食オーダーに関する調査	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	入院中患者に対する栄養療法の重要性が認識されている。入院中患者は経口摂取ができない、または治療的に中止する必要がある場合も多く、この際の栄養療法も特に重要である。消化器内科病棟では絶食オーダーとなる症例も多く、その頻度と代替の栄養療法につき調査・検討した。2022年9月1日から9月30日の間に、7階東病棟に消化器内科で入院した患者を抽出し年齢・性別に加え、入院日数、絶食回数、食事回数に占める絶食の割合を調べた。絶食が7回以上あった患者については絶食理由と絶食期間中の代替栄養投与につき調査した。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田知輝・栄養サポートチーム (ER・救急救命科)・副部長・大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	島崎梓・7階東病棟・看護師・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<侵襲性について> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<共同研究の有無について> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ()
	<介入について> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<インフォームド・コンセント (アセント)について> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<試料・情報の利用について> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年 (提供先の場合)	<モニタリングと監査について> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 () ・監査実施者 () <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<対応表の作成の有無について> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦 2024年3月31日	
7. 連絡先	氏名：島崎梓 PHS 番号：	所属：7階東病棟 E-mail： 職名：看護師

研究番号 1659号 承認日 2023年1月13日
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

情報公開文書

1. 研究課題名	CCUにおける急性期栄養プロトコル導入後の効果	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	ICU 部門における栄養投与プロトコルが経腸栄養の開始を早め安全に 施行できるという報告が数多くある。当院では Cardiac Care Unit (以 下 CCU) において 2022 年 2 月より CCU 急性期栄養プロトコルの使用を 開始したため、患者への影響について検討を行うこととした。2022 年 3 月から 2022 年 10 月までに CCU にて経腸栄養を実施した患者を抽出 し、カルテから後ろ向きに、プロトコル適用の有無、経腸栄養開始ま での日数、CCU 滞在日数、投与栄養剤につき調査した。さらに、プロト コル適用の有無で診療科、経腸栄養開始までの日数、CCU 滞在日数、投 与栄養剤などを比較し、プロトコル適用数の推移についても検討した。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	山田知輝・栄養サポートチーム (ER・救急救命科)・副部長・大阪警察病院	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	金井茉優・3 階南病棟・看護師・大阪警察病院	
5. 研究の分類	<侵襲性について> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<共同研究の有無について> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他 ()
	<介入について> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究 (観察研究)	<インフォームド・コンセント (アセント)について> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<試料・情報の利用について> <input type="checkbox"/> 新規 (取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 (取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存 (残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3 年 (提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5 年 (提供先の場合)	<モニタリングと監査について> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 () ・監査実施者 () <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<対応表の作成の有無について> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後 ～ 西暦 2024 年 3 月 31 日	
7. 連絡先	氏名: 金井茉優 PHS 番号:	所属: 3 階南病棟 E-mail: 職名: 看護師